

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 教育委員会事務局 課 学務課

施設名称	〔36〕 東京都台東区立ことぶきこども園					
指定管理者の名称	特定非営利活動法人子育て台東	指定期間	H21.4.1 ~ H26.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	子育て支援事業、家庭と連携した保育事業及び0歳から5歳の一貫した教育・保育の運営事業等を行うことにより、社会教育の推進および子どもの健全育成に寄与する。					
(2)類似施設の管理実績	なし					
(3)経営状況	(23年度決算ベース) 歳入：290,142,011円 歳出：278,701,110円 当期収支差額：11,440,901円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区寿1-10-9					
(2)設置目的	就学前の子どもを保護者の就労の有無に関わらず受け入れ、一貫した教育・保育を提供するとともに、併設の寿子ども家庭支援センターと連携し、地域における子育て支援を行う。					
(3)利用者	生後57日～就学前(定員207名)					
(4)開館日・時間	月～土(祝祭日・年末年始を除く) 7:00～18:00(延長保育は20:00まで)					
(5)規模	鉄筋造4階建のうち1・2階 (延床面積1960.00㎡ 屋外遊戯場1018.97㎡)					
(6)人員体制	園長(1) 副園長(1) 保育者(常勤32・非常勤6) 看護師(常勤1) 栄養士(常勤1) 事務(常勤3) 嘱託医(2) 計47名					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	認定こども園の管理運営					
(2)自主事業	在園者のうち希望者を対象として、英語・絵画造形・体操・剣道の選択制クラブを実施(週1回実施、月謝等は保護者負担)、寿子ども家庭支援センターとの交流事業(ふれあいタイム)					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	-	-	234,005,000	260,092,000	257,244,000
	料金収入等	-	-	9,113,000	8,985,070	5,650,000
	管理経費	-	-	243,118,000	269,077,070	268,394,000
決算	委託料	-	-	193,548,035	235,689,684	246,259,646
	料金収入等	-	-	3,964,807	5,684,485	6,672,785
	管理経費	-	-	191,462,700	226,323,484	243,381,663
	収支	-	-	6,050,142	15,050,685	9,550,768
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	
定員	人	-	193	204	207	
年間保育日数	日	-	293	294	295	
職員研修	回	-	18	21	19	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(25年度)	21年度	22年度	23年度	
入所児童数(4月1日現在)	人	213	131	174	191	

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

保護者アンケートにあった登降園時の安全管理の徹底や、給食（献立）の内容を充実させた。また安定した運営を確保するため、職員の配置や給与等の見直しを行い、職員の労働環境改善を図った。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評 価 項 目			
(1)事業の運営 平均 [2.2]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[2]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[3]	(i)緊急時対応	[3]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.1]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[3]
(3)利用者の満足度 平均 [2.4]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[3]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[3]
	(c)利用者数の目標達成	[2]		
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)経費縮減のための取組み	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S（水準以上）： 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）： 協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）： 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）： 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評 価	説 明
(1)事業の運営	S	毎月の全体研修以外に、ライフステージにあった職層毎の研修があり、職員の専門的知識・技能を向上させる良い機会となっている。また、避難訓練については、町会と共同で行うとともに、内容の見直しを行うなど、緊急時対応について積極的に取組んでいる。
(2)施設の維持管理	A	光熱水費の節約だけでなく、古紙を教材に活用するなどリサイクルを積極的に進めている。
(3)利用者の満足度	S	利用者から出た要望や意見、苦情等を把握し、改善策を日々の教育・保育活動や行事等に生かすなど、利用しやすい環境を整えている。また地域や関係団体との関係を密にし、日頃より園運営に対する協力や理解を求めている。
(4)歳入歳出	A	毎年収支が安定しており、現実的な収支計画がなされている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>良好</b>	避難訓練をはじめ、地域団体と密接な連携を行っている。また、安定した質の高い幼児教育・保育サービスの提供に努めるとともに、保護者のニーズに対応した保育サービスの向上に努めている。
-----------	--

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

- ・引き続き安定した教育・保育を維持するため、人事管理や危機管理などの運営管理システムの確立と徹底を図っていく。
- ・限られた財源の中で効率的な運営が出来るよう、指導・助言を適宜行っていく。